

1. 本仕様書は、IA-240基板の IKX26051 の追加のロムの仕様について規定します。
2018/4/14 新規作成

IKX2605ファイルを基本とします。

- (1) カード排出返信の修正
- (5) のパンチ位置の調整です。
- (6) B0コマンドのカード後方排出機能の追加
- (8) IKX2706A, C-1, C-2 と同機能の追加機能ロム作成
- (7) 簡易的な瞬時停電バックアップの機能の追加

■その他

- (8) IKX2605の電源投入時のパンチ誤動作は、IKX2706と同等としました
- (9) CLコマンドを300mSで完了する様にしました。
(ソフトリセットの動作です)
(池本車体の追加要求仕様です)
- (10) ライトデータ2回同一受信の監視機能のデータは、
CLコマンドでクリアされます。
(IKX2605の構造上の動作です)

CLコマンド (受信ライトデータクリア)
1回目ライトデータ
2回目ライトデータで受信完了となります。

2. ライトデータ監視機能の仕様

- (2-1) WDコマンドで 規定数のバイトのカードデータ数で無い場合は
コマンドエラー 'E 4' で返します。
16キャラ設定では16バイト
26キャラ設定では26バイト
36キャラ設定では36バイト のカードデータ受信を確認
します。
- (2-2) WDコマンドで 2回連続して同じデータが送られてきた場合の
み正常の'0'で返します。

データ数が0 (1バイトも無い場合) では、コマンドエラー
'E 4'で返します。

1回目では、コマンドエラー'E 4'で返します。
2回目のリトライ通信正常受信にて、正常の'0'で返します。
(リトライ通信有りの想定です。)

前回と同一カードデータのライトでは、前回のデータ受信済み
ですので、1回の通信で正常の'0'で返します。

2回データ受信でデータ確認しますので、信頼性は向上すると
考えます。

3. ロム設定値

アドレス 0107h の設定値でライトデータ監視仕様の状態を設定します。

0107h 設定値	追加仕様
00h	追加仕様無し
01h	(2-1) の機能追加 規定数バイト受信
02h	(2-2) の機能追加 2回同一データ受信
03h	(2-1) + (2-2) の機能追加

アドレス 0108h で2連動作の有り、無しを設定します。

0108h 設定値	追加仕様
00h	E0後方排出、EI後方吸入機能 無し
01h	E0後方排出、EI後方吸入機能 有り

4. ロムファイル

- (1) IKX26051.HEX ROM番号 IKX26051 チェックサム BEF6

ライトデータ監視機能無し
E0後方排出、EI後方吸入機能無し

- (2) IKX26051C-1.HEX ROM番号 IKX26051C-1 チェックサム BEF7

ライトデータ規定数受信の監視機能付き
E0後方排出、EI後方吸入機能無し

- (3) IKX26051C-2.HEX ROM番号 IKX26051C-2 チェックサム BEF8

ライトデータ2回同一データ受信の監視機能付き
E0後方排出、EI後方吸入機能無し

- (4) IKX26051A.HEX ROM番号 IKX26051A チェックサム BEF7

ライトデータ監視機能無し
E0後方排出、EI後方吸入機能有り

以上